

## 吉江地域づくり協議会広報

発行日 令和 3年 12月 1日  
 編集・発行 吉江地域づくり協議会  
 吉江交流センター

## 吉江地区現在の姿

|                |       |      |
|----------------|-------|------|
| 人口(男)          | 1,789 | (-1) |
| (女)            | 1,882 | (-5) |
| 計              | 3,671 | (-6) |
| 世帯数            | 1,369 | (-5) |
| (10月末現在) (先月比) |       |      |



〒939-1732  
 南砺市荒木5382-1  
 TEL・FAX 52-4680  
 E-mail : yoshie.kmn@gmail.com  
 ホームページ  
<http://yoshie-kc.T104.info>



## 秋の吉江路健康ウォーク

10月24日(日)に吉江福寿会合同行事として『秋の吉江路健康ウォーク』を開催しました。これは、吉江地区住民の健康増進と合わせ、吉江地区について広く知ってもらおうという目的で開催されました。今回は、荒木地区をコースとして設定し、令和元年に国指定有形登録文化財に登録された「吉江地区招魂社」に立寄り、当協議会得能会長より由緒・沿革について説明を受けました。約2kmのコースでしたが、当日は清々しい秋晴れで最高のウォーキング日和となり、参加者は普段見ることの出来ない、招魂社の中を見学できたり、車でしか通ることのない道を歩くことで、新鮮味を感じていたのではないのでしょうか？



信号待ちをしている参加者



招魂社の由緒・沿革の説明を受ける参加者

## ちびっこハッピータイム ～楽しくリズム遊び～

10月21日(木)に未就園児とその家族を対象とした『ちびっこハッピータイム』を開催しました。今年度初めてのちびっこハッピータイムでしたが、～楽しくリズム遊び～をテーマに子どもたちは鈴やタンバリン・カスタネット・トライアングルを使い、曲に合わせて思い思いに楽器を鳴らして楽しんでいました。また、親子で一緒に手遊び歌をしたり、リズムに合わせてダンスをしたり、2時間あまりでしたが子供達の笑顔やお母さん方の笑顔がともて輝いていました。

次回は、12月16日(木)午前9時から『0才からの運動遊び』を予定しています！  
 コロナ禍でお家で過ごす時間が長くなっている昨今、育児をしているお父さん、お母さん、日中お孫さんと一緒に過ごしているおじいちゃん、おばあちゃんがいらっしゃいましたら、少しの時間だけでも同年代の育児をしている方々と交流してみませんか？みんなで楽しく遊びましょう♪



## 鉄道フェスタ ～JR福光駅跨線橋自由通路化記念～

JR福光駅の跨線橋が今年8月6日(金)に自由通路(市道)となりました。今年の鉄道フェスタはそれを記念して10月23日(土)～24日(日)に開催されました。毎年大人気の鉄道ジオラマ模型を昨年よりも大きく展示会場いっぱいに設置して走らせた他、写真パネルも四季折々の花を背景に走る城端線や、特別の期間に走ったデザイン列車の写真を展示してあり、来場された方々を魅了していました。今年もコロナ感染症拡大予防として、子どものイベントは残念ながら行いませんでしたが、2日間で約180名の方が来場されました。

来年は城端線開業125周年・加越線廃線50周年であり、今年以上に盛り上げたいと主催者(加越線資料保存会)の方が話しておられました。



鉄道フェスタは  
「YouTube」でも  
見れるよ！！



## 吉江ふれあい広場 in 吉江交流センター

11月13日(土)に開催した『吉江ふれあい広場』は、マジックショーとけん玉検定をメインで行いました。マジックショーでは、吉江地区で今年米寿を迎えられた、角田町の上田竹次郎さんが熟練の技を披露してくださいました。コロナ禍になってから間近で見えなくなっていたマジックを子どもたちは目を丸くし、時折「わあ～！！」と歓声をあげながら見入っていました。また、今年度2回目となるけん玉では、達人からアドバイスを受けながらいろんな技を練習をし、最後に検定を受けていました。



## 吉江ふれあい広場&吉江ふれあい食堂(地域食堂) 共同開催のご案内

今年度もコロナ感染拡大により春からの事業が軒並み中止となりました。しかし、今では感染者数も減少傾向に落ち着きつつあり、当初予定していました吉江ふれあい食堂をふれあい広場との共同で次頁の通り開催しますので吉江地区皆さんの参加をお待ちしております。



開催日時 : 12月11日(土) 午前10時 ~ 12時  
開催場所 : 吉江交流センター(コロナ感染予防対策を取って実施します)  
内 容 : 餅つき大会(きな粉餅、ぜんざい)

※参加される方は新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。  
・マスク着用の徹底 ・手指の消毒、検温の実施

(子どもの居場所づくり促進事業及び社会福祉協議会地域食堂モデル事業となります)



## よしえ この人! vol.2

趣味のマジックを通じて地域の方々とのつながりを楽しんでおられる角田町の上田竹次郎さん。今年、米寿を迎えられましたが今もなお健在で各地でマジックショーを精力的に開かれて人々を楽しませておられます。そのような上田竹次郎さんにスポットを当ていくつか質問をしてみました!

### Q1.マジックを始められたきっかけは?

40代後半の頃、勤め先の宴会で開かれたマジックショーを見て、人を引き付けるマジックに興味を持ったのが始めたきっかけです。なんとか真似できないかと思い、県いきいき長寿大学のマジック教室に思い切って入門しました。

### Q2.いつ頃からマジックを始められたのですか?

富山県民会館で披露する機会を与えられて、今後もっと練習すれば上手になれるし、ボケ防止になるのではないかと思います。単独で初めて披露したのは、平成9年角田町公民館竣工式のときでした。

### Q3.どんな場所でマジックを披露されていますか?

当時、福光町社会福祉協議会のボランティアに登録し、病院や福祉施設を慰問したり、最近では地域づくりのサロン、若返り祭り、福祉のつどい、他地区では高岡ふれあいセンター等でも披露しました。

### Q4.年に何回くらい依頼がありますか?

- ・平均10~15回/年(多い年は20~25回)
- ・昨年よりコロナ禍の関係上遠慮させてもらっています。

### Q5.マジックを披露して良かったことはなんですか?また、苦労された事はなんですか?

良かったこと … 沢山の方々とお話をして、いろいろなお話をさせていただいたことがボケ防止になっているのではないかと自分は思っています。

苦労したこと … 同じ所で2カ月毎に依頼されたことがあり、前回と同じネタにならないようにと新ネタ作りに悩んだことがありました。

### Q6.今後どんな形でマジックと関わっていかれますか?

健康に留意し、皆さんとの出会いの場があれば、一緒に楽しみたいです。



吉江地区



の予定

- 12月11日(土) 吉江ふれあい広場&吉江ふれあい食堂(吉江交流センター)
- 12月15日(火) 防犯パトロール青パト巡回(吉江地区周辺)
- 12月16日(木) ちびっこハッピータイム(吉江交流センター)
- 12月17日(金) スマホ教室(吉江交流センター)
- 12月11日(土)~20日(月) 富山県年末の交通安全県民運動

# あれこれ よしえ vol.13 ☆吉江地区のお宮さん10☆

今回は広報1月号での写真No.⑨、荒木町のお宮さん「八幡宮」についてご紹介します！

主祭神は女神・下照姫命(シタテルヒメノミコト)で、麻紐にて守られるご神体は天から飛来した小さな重い石で、白川村より移築したとされる社の中に安置されています。春季祭礼では、吉江地区唯一の御神輿に分身の石を納めて巡行します。この御神輿は、旧福光町誕生1周年の年に京都で制作し、翌春にお披露目されました。制作費用は、地域住民に加え、関西や関東で活躍する多数の出身者からもご寄進いただきました。

春祭りには、小さいながら格調高い仕上りの御神輿は、大きな福光宇佐八幡宮の御神輿との福光大橋での華やかな「出会い」を、地域繁華として昭和の終わり頃より続いています。

神事は年4回行われ、古くから舞われていた獅子舞が、御神輿の先導として町内を練り歩きます。

なお、八幡宮の両脇にある狛犬が双方正面を向いているのは全国的にみて極めて珍しいそうです。また、神社の境内に、太い幹の途中から乳房のようなものが沢山出ている珍しい格好のイチヨウの木があり、町内の方からは「乳垂れイチヨウ」の名前で親しまれています。古来、正面左脇の水鉢(赤石)に水を注ぎ、その水で目を洗ったら眼病が治癒したという”靈驗あらたか”な神社と伝えられています。



昭和29年御神輿初披露時写真

## 参考文献

福光のお寺とお宮・広報ふくみつ縮小版

## 参考年表

- ・昭和27年(1952)5月 昭和の大合併により旧福光町誕生
- ・昭和29年(1954)4月 荒木町御神輿初披露
- ・昭和30年(1955)5月 旧福光庁舎完成

(企画総務部広報委員会)

## 親子でお正月用のしめ飾り作りを作ってみませんか？

令和3年も残りわずかです。新たな年を手作りのしめ飾りで迎えませんか？  
ひと味ちがったお正月になるかもしれませんよ！  
参加申し込み書は12月10日(金)まで吉江交流センターへ持参ください。  
交流センターポストに投函していただいてもOKです。  
祖父母とお孫さん、大人の方のみでの参加も可能です。



完成イメージ

開催日時 12月18日(土) 午前9時～12時  
場所 吉江交流センター 1F 会議室  
定員 先着10組

✂ 切り取り線 ✂

お正月しめ飾り作り体験 申込書

| 氏名 | 連絡先(日中つながる電話番号) | 地区 |
|----|-----------------|----|
|    |                 |    |
|    |                 |    |

※ 吉江交流センター事務所までお持ち頂くか、交流センターのポストへ投函ください！